

平成29年度 大学院人文科学府博士後期課程第2期入学試験問題
(芸術学)

(1) あなた自身の研究はどのようにあるべきだと考えますか。この問いについて、日本をはじめ広く美術史学において1990年前後から活性化してきた美術史学の新しい方法論や美術の制度をめぐる議論を踏まえつつ、自由に記述しなさい。